	_										
2021年月	度 日本工作	学院八王-	子専門学	校							
建築学科	斗										
卒業制作	É										
対象	4年次	開講期	後期	区分	必	種別	実習	時間数	180	単位	6
担当教員	丸山尚子	•		実務 経験	有	職種	建築設	計			
授業概要											
	だことを基礎										
到達目標											
書築を軸に 内確な調査 より良い携 びできる。	社会的課題を 、フィールト 案を模索し総	と発見し、犯 ドワークを写 売けることが	虫自の解決 ミ施し、独 ゞできる。	方法を提示 自の視点て ③第三者へ	、検証は で課題を多い。 明確には	出来る為 発見する 自身の意	に、次の ことがで 図が伝わ	3点を到達 きる。②検 る、プレゼ	目標とす 討や検証 ンテーシ	「る。□綿 Eを幾度も ✓ョンが行	密で 重ね、 うこと
受業方法											
巻表を行う	を採用し、名 事で、より名	客観的視点を かんりん かんりん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん	と認識した	上で更に強	度のあん	こ質を向。 る作品制	上させな 作に向き	がら制作を	進めてV 。作品制	いく。中間 別作は第三	時には 者に見
4 の事、化	える事を前提	をに向けて、	松口印化	衣先とわこ	- '						
成績評価フ	方法										
受業態度、	平常点、提出	出物などを約	総合的に判	断する。							
覆修上の2	注意										
文り組んて 出席しない	いる事の目的 者は、単位を	りを理解し、 と認定しない	高い習得 い。日本工	意識を維持 学院授業心	するこの得を守る	と。欠席 ること。	しないこ	とを心掛け	、授業時	f間数4分の	03以上
教科書教	材 										
こし。											
回数		授業計画									
第1回		マの決定									
N/ I E	-										
	サー	・ベイの検証	<u> </u>								
第2回]										

サーベイの再展開

第3回

2021年度	日本工学院八王子専門学校
建築学科	
卒業制作	
第4回	基本プログラム決定
第5回	コンセプト取りまとめ
第6回	中間チェック及び発表
第7回	初期全体案検討①
第8回	初期全体案検討②
第9回	修正案検討①
第10回	修正案検討②
第11回	制作①
第12回	制作②
第13回	制作③
第14回	制作④
第15回	講評会